



日ごとに陽射しも強くなり、木陰の恋しい季節となりました。未だ新型コロナウイルス感染症に大変多くの方々々が心を傷められています。一刻も早い終息を願いつつ、次への備えを訴え続けてまいります。

さて、枚方市議会では、令和2年6月定例会月議会が6月12日から15日間に亘って行われました。今回の市政報告では、補正予算での新たな枚方市の新型コロナウイルス対策、一般質問の内容などお伝えします。

今回の一般質問は、皆さまの声をお伝えすることに加え、この緊急時に私に何ができるのか、「枚方の一人ひとりを笑顔にしたい！～ひらかた万笑！～」を実現すると強い気持ちで登壇しました。

今回も、紙面の都合で簡単なお報告となっております。より詳しいご報告は、公式ホームページやブログに掲載しております。ご確認ください。また、ご意見・ご要望は、ご遠慮なく電話やメールにてお寄せ下さい。

1. 6月定例会月議会（補正予算）のご報告（6/12～6/26の15日間）

一般会計補正予算

歳入歳出補正額※： 約7.8億円増額
補正後の総額： 約1,962.0億円
財政調整基金繰入金※： 約5.3億円

※6月定例会月議会での通算額

コロナ支援策 第4弾 主な内容（6/12）

- 市内全世帯の水道基本料金を2カ月分（8、9月検針分）減免：約2.6億円
- 避難所等へのサーマルカメラの設置、備蓄品の購入、間仕切りを購入：3,000万円
- 高齢者にインターネットを利用している人の割合を把握する基礎調査を実施。全回答者にひらかたポイントを付与：約1.5億円
- 小学1～4年生全員分のタブレット端末（13,700台）の導入など：約1.5億円
- 長寿命化改修、トイレ改造などの小中学校環境整備工事を来年度に延期（夏休みの短縮が影響）：▲約9.6億円



枚方市議会 議場

コロナ支援策 第5弾 主な内容（6/26）

- 不安を抱える妊婦に対して、分娩前の新型コロナウイルス検査費用を助成：4,200万円
- 新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対し、定期的な訪問や電話等のより寄り添った支援を実施：約160万円
- 子ども食堂にて弁当の提供をしている団体への支援：1,860万円

「教育子育て常任委員会」に所属しました

5月議会にて議会役員の変更があり、子ども、学校、図書館などを所管事項とする「教育子育て常任委員会」に所属することになりました。また、一部事務組合、その他委員会の所属も変更になりました。

- **北河内4市リサイクル施設組合議会 議員**
枚方市・寝屋川市・四條畷市・交野市の4市が共同してプラスチック製容器類の中間処理を行うために設立された一部事務組合の議会です

- **枚方市都市計画審議会 委員**
都市計画法に基づき設置されている審議会で、枚方市の都市計画決定または変更について審議する機関です

II. 緊急事態を乗り切る強い気持ちで「一般質問」を行いました。(6/19)

皆さまの声を市政に反映させます ～ひらかた万笑！～目指して

6/19には、一般質問の機会を頂きました。コロナ禍の緊急事態だからこそ、政治の場に伝えるべきことがある。一人でも多くの笑顔に繋がれば、と強い気持ちで登壇しました。

要約を掲載します。

枚方市の今の状況、これからを、市長と論議

特別定額給付金の振込遅延は、市長として直接、市民に説明すべき

市長は、これまで特別定額給付金給付事業のことに ついて、市民へのメッセージがなかったと認識している。特別定額給付金を待ちわびておられる市民に、市長から対して直接、思いを伝えるべきと考える。

市長答弁 「早期に」、また「誰ひとり取り残すことのないよう給付する」といった考えのもと、執行体制等に万全を期してきたが、結果として、予定を大幅に遅れての給付となっていることに、大変申し訳なく思っている。

市が発注する仕事には、市民の生活があると強く意識しなければならない

市長には、今年度予算を遅れることなく、執行していこうという意思があるか。働く人としては、仕事が続けられることが何より重要だと考える。

市長答弁 止むを得ず執行を見送る事業はあるが、本市として重要な事業も多くあり、これらについてしっかりと執行していく。また、別の観点として、働く人々を含め、経済活動を回していくためにも、しっかりと執行していきたい。

現状の市内の民泊の実態を認識すべき

民泊は、これまでも課題があると認識していたが、緊急事態宣言下では休業要請対象とならなかった。枚方市内では全ての民泊施設が住宅地内にある。市内民泊の実態と大阪府が考える民泊は、大きく乖離しているのではないかと。市の見解を伺う。

市答弁 市民からの声も認識している。民泊新法施行から2年が経過しており、関係部署による連絡会議を開催し、意見交換を行う。



楠葉雨水貯留管整備工事は、工事に遅れが出ています。現在、原因調査及び修理方法を検討するための土質調査などは完了。受注者と施工方法や費用負担の割合について協議中とのことです。



都市計画道路の早期整備を！コロナを理由にした遅延は許されない

都市計画道路の整備においては、「早期の事業効果の発現をする」とは具体的にどのようなことを行うのか。なお、地域の通学路の安全や利便性、防災性の向上につながる御殿山小倉線の早期整備を再度強く要望する。

市答弁 比較的延長が長い都市計画道路の整備においては、先行して部分的に開通させることで、地域の防災性の向上や渋滞緩和を図っていく。

誰ひとり取り残すことのない、個別最適化された学びを目指し、学校でのICT活用の加速を！

小中学校のICTを活用について、目的を再度確認したい。また、いわゆる不登校児童・生徒も対象に含まれると考えてよいか。

市答弁 不登校児童・生徒も含め、タブレット端末を有効に活用して、一人ひとりの能力を最大限に引き出す教育を目指し取り組んでいく。また、7月1日からは、不登校児童・生徒にもオンラインでの授業ができるよう進めている。

浸水対策施設の見える化で、安全・安心の両立を！

浸水対策は、「市の魅力を高める」という視点で考えれば、「安全」を高めた後の、「安心」を高める取り組み（施設の見える化）を強化すべきと考える。例えば、さだ雨水貯留管整備は完了したが、その施設を知る市民は少ない。市の見解を伺う。

市答弁 現在、整備中の楠葉雨水貯留管については、貯留管内部を紹介する動画作成やSNSの活用などの見える化を検討する。また、来春全戸配布予定の「枚方市防災マップ」への浸水対策施策等の情報の掲載についても検討する。

皆様のご意見・ご要望・ご提案を
お聞かせ下さい

ばんしょう

検索

